

令和6年度第3回自立支援協議会テーマ別部会
高次脳機能障がいのある方への就労及び社会参加支援について 議事要旨

1. 開催日時 令和6年11月22日（金） 14時～15時30分
2. 開催場所 まちづくり活動プラザ 1階会議室
3. 出席者 （委員）＊団体名のみ記載
（医）城東桐和会、（株）徳正、（株）ONE TO ONE、（特非）いちされん、（特非）タオ、
（福）佑啓会、（労協）ワーカーズユープ・センター事業団、障がい事業課
（事務局）
浦安市基幹相談支援センター

4. 議事次第

1. 開会
2. 議題
 - （1）第2回テーマ別部会の振り返り
 - （2）リーフレットの検討について
 - （3）今後のスケジュール
3. 閉会

5. 配布資料

議題1資料1 高次脳機能障害地域支援ハンドブック（抜粋） 東京都福祉局

6. 議事要旨

- （1）第1回テーマ別部会の振り返り

■説明（事務局）

第2回テーマ別部会（高次脳機能障がい）の報告を行った。

■主な意見

特になし。

- （2）リーフレットの検討について

■説明（事務局）

- ・リーフレット作成のため、参考資料として用意した東京都の高次脳機能障がいに関するハンドブックの内容を説明した。

■主な意見

- ・リーフレットの大きさはA4三つ折りが手に取りやすく、読みやすいと思う。
- ・視覚的に見て分かりやすい、フローチャートや絵を活用したものがよいと思う。
- ・受傷から仕事復帰まで4段階のステージに分けて図示するとよいと思う。

- ・ 復帰に向けたステージごとの困りごとに対して、相談窓口や Q&A を記載する方がわかりやすくなるのではないか。細かな制度の情報等は相談先で情報提供してもらい、文字ばかりで情報量が増えてしまうより、読んでくれる人に伝わるようにする方がいい。
- ・ パンフレットは受傷した人の他、医療機関、ケアマネなどをターゲットにし、支援の見通しや相談先を知ってもらえるようにするのが良いのではないか。当事者が熟読できない場合もあるので、家族が目を通して支援してもらえると感じられる文言を入れるとよいと思う。
- ・ ご自身やご家族、支援している方が、当事者の症状を高次脳機能障害と認識されていないケースもあるので、「こんなことにお困りではないですか」の例や、高次脳機能障害の簡単な解説も入れるとよいと思う。
- ・ 市の予算の関係もあり当初は市の関係窓口、地域包括など主要な機関に数百枚の印刷としたい。
- ・ 市役所 HP にパンフレットのデータを掲載しダウンロードできるようにして、みんなが見れるようにした方がよい。

(3) 今後のスケジュール

■説明（事務局）

- ・ リーフレット作成に伴う、各委員の担当箇所の割り振りを行い、次回までに完成することとした。

■主な意見

特になし。